

地域に根ざし、地域から信頼される大飯中学校

おおい町立大飯中学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	0回
地域及び家庭への学校公開	4回(のべ)4日

(2) 地域人材の活用(のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	40人
授業ボランティア(含:低ボラ)	0人
登下校支援ボランティア	0人
その他(職場体験・保育実習)	40人

(3) 特色ある活動

テーマ「キャリア教育」

具体的活動内容

「キャリア教育」子どもたちの職場訪問のための、訪問受け入れ企業の開拓

これまでの本校の職場体験活動は、「職業体験」の要素が強く、生徒の希望と体験職業との調整を行い、他市町の事業所に多くお世話になってきた。

今年度は、職場体験を通して「地域社会の一員としての自覚をもち、将来の自分の生き方を考える」ことを一つの柱に、町商工会に協力を依頼し、加盟事業所を紹介していただくこととした。具体的には、

- 1 事業所のリストをいただく
- 2 協力の働きかけをお願いする
(総会、青年部、青年部役員会)
- 3 生徒の報告会に参加 の3点をお願いした。

商工会から各事業所へ本校の職場体験について紹介していただいたり、青年部役員会に本校教員が参加して、協力の呼びかけを行ったりした。大変好感触・好意的で、事業所が不足した場合には直接、商工会で働きかけを行ったり、他の機関の協力を紹介いただいたりする等、多くの協力を得ることができた。その結果、今年度は生徒67名に対して33事業所で職場体験学習を実施することができた。

事後は感謝の意を込め報告会に参加してもらい、生徒の成長や職場と学校での生徒の様子を見ていただいたりした。



成果と課題

学習を通して、町内にはどのような職場があり、地元を支えているのか肌で感じ体験することができた。事後も、学習の成果発表会に参加してもらったり、参加できなかったところには発表の様子を収めたDVDを届けたりすることで地元企業とのつながりを深めることができた。

課題としては、事前学習で地元企業の業務内容をさらに深く学び、体験につなげることが生徒のキャリア発達に有効であると考えている。

